



komax

LAMBDA 240 SP

シールド準備マシン

高電圧専用シールドケーブルの半自動処理 用途

機能

Lambda 240 SP は、電気自動車に使われる高圧ケーブルの遮蔽編組を処理するコンパクトな半自動ソリューションです。

オペレーターは、既定の長さにカットされジャケットを剥がしたケーブルを、サポートリングを使用/不使用で Lambda 240 SP に挿入します。マシンは編組を開き、希望する長さに切断します。チューブをカットすることにより、正確な長さに編組をトリミングする際に、内部導線が損傷しないよう保護します。統合された効率性の高い抽出システムは、クリーンな処理と、不純物のない最終品を確保します。

次に、マシンは編組を希望する角度に折り畳むか、サポートリングの上に置きます。編組を処理後、ケーブルは回転式ストリッピングヘッドに移動させて、内部導線またはフィルター材を剥がします。タッチパネルを使用して簡単に処理パラメータの保存やロードを行うことで、素早い製品の交換ができます。

オプション

- 統合化された品質検査

技術データ

断面積	単芯 2.5 - 95 mm ² (オプション 120 mm ²)* 複芯 2 x 2.5 - 2 x 6 mm ²
処理長さ	最大 100 mm (処理により異なる)
サイクルタイム	単芯 15 秒未満 2本のケーブルの並直列処理 21 秒未満
切り替え時間	3 分未満

* 各プロジェクトで実行可能性テストを実施すること

メリット

- コンパクトなシールド処理ソリューション
- 最大 6 mm² の 2本のケーブルの並直列処理
- 正確なサーボ制御式位置決めによる正確な処理
- 使いやすい設定レシピによる素早い製品交換
- シールドトリミング時の内部導線の安全確保
- モジュールと製品の純度を高める中央抽出ユニット
- 内部導体/フィルター材の安全なストリッピング